

地域防災訓練と授業公開

10月19日（土）の午前中に地域防災訓練が実施されました。本校が拠点校になっている地域の生徒は、いっとき避難場所に集合して地域の方と一緒に集団登校、それ以外の生徒は直接学校に登校しました。登校訓練の後、1年生は全体会で消防団による救急用担架の使い方の講習、防災拠点運営委員の方のお話、ビデオ視聴を行い、防災に対する意識を高めました。昼食では炊き出し訓練として地域の方とPTAが作られた豚汁を生徒全員、職員全員でおいしくいただきました。午後は授業公開が行われ、たくさんの方に来校していただきました。地域の方々のご尽力と参観に来ていただいた保護者の皆様に心から感謝いたします。



平成31年度全国学力学習状況調査の結果をお知らせいたします。

平成31年4月に、三年生を対象とした全国学力学習状況調査が実施されました。次にその概要を報告いたします。

◎中学校「平均正答率（％）」

	国語	数学	英語
本校	75.0	58.0	57.0
神奈川県	73.0	59.0	59.0
全国	72.8	59.8	56.0

<国語>

平均正答率は、神奈川・全国平均をやや上回っているが、「書く能力」の「文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ」問題の無解答率がやや目立ちました。文章を正確に読み取った上で自己の自分の感じたことや考えたことを表現するのが苦手な傾向があります。習慣をつけていくことが課題です。

<数学>

全体として、全国・神奈川県平均を1%下回っていました。領域別に結果を見ると、資料の活用は全国・県平均を4%上回り、数と式・図形の領域は全国・県平均と同じ位でした。逆に、関数の領域は平均を下回っており、苦手な生徒が多いため今後の課題です。

<英語>

聞くことについては、選択肢の中から選ぶ問題は無解答率が0%でしたが、「音声メッセージを聞いて部活動についてのアドバイスを書く」ということになると、無解答率が約50%になりました。まず、聞いた内容を理解すること、何を書いたらいいか分かること、そのうえで英語を用いて書いてみることで、段階を追って、練習していくことが課題です。

<生活習慣・学習習慣（生徒質問紙調査結果）>

文部科学省の報告書によると、この調査の目的は「義務教育の機会均等とその水準向上の観点から全

国的な自動生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることであり」と述べられています。「基本的な生活習慣」「学校生活について」「授業への取組」「学習時間やその習慣」「家庭でのコミュニケーション」「社会に対する興味・関心」や今回受検した三教科について多岐にわたる質問があります。これらの質問に対し、本校生徒の肯定的な回答が、神奈川県と全国に比較して上回っていたものは、次の内容です。

- ・朝食を毎日食べている ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている
- ・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している ・学校に行くのは楽しい
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜から金曜）、一日二時間以上勉強する（塾なども含む）
- ・部活動に取り組む・国語の授業で学習したことを普段の生活の中で活用しようとする ・数学や英語の勉強は大切だと思う/授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ ・将来、英語を積極的に使うような生活をしたたり職業に就いたりしたい

平日（月～金）の学習時間が二時間以上の生徒が半数を超え、県や全国の平均を大きく上回っており、学習意欲の高さがうかがえます。普段の生活や、将来に役立てようという意欲をもって学習に取り組む姿勢も見られます。ただし、一日当たりの読書時間が10分未満の生徒が約6割（「全くしない」は全体の4割以上）となっており、教科の学習にとどまらない「学ぶ意欲」の育成に課題が見られます。

次に、県・全国を大きく下回った内容は以下の通りです。

設問	本校 (%)	神奈川県 (%)	全国 (%)
・毎日、同じ時刻に起きていますか	78.0	89.6	92.8
・家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	69.0	73.2	76.4
・将来の夢や目標を持っていますか	60.5	67.7	70.5
・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	72.9	81.5	84.6
・人が困っている時は、進んで助けていますか	76.0	83.4	85.9
・今住んでいる地域の行事に参加していますか	40.3	42.9	50.6
・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていると思いますか	57.4	68.9	71.6

基本的な生活習慣の定着、自分づくりや周囲との関わりなどが課題です。普段の学校生活や学級活動、授業などで意見交流を交わし、自己の考えの形成、積極的に他者とのコミュニケーションを取れるような場をしていく必要があります。学習理解については、学習相談を設定することで個々の課題解決に向けて質問がしやすい環境づくりに努めます。

教育ボランティア 後期より 新井佑美佳さん（鎌倉女子大3年）が教育ボランティアとして、主に個別支援級の授業に入っています。よろしくお願いたします。

11月後半の予定

11日（月）～14日（木）3年ふれあい進路面談	20日（水）後期中間試験3年 理・数・保体
11日（月）2年進路説明会	21日（木）後期中間試験 国・英・美
14日（木）1年職業講話	22日（金）後期中間試験 12年社・理・数
18日（月）生徒会役員選挙受付（26日まで）	3年社・音・技家

